

私の木場英雄列伝

不遜 悟空

久しぶりに木材会館に用事があって行ってきました。会館正面ロビー左手のホールの奥に横長の石碑が据えてありました。これは深川にあった旧「木材会館」の銘板でした。これまで組合には幾度も来たのに初めて気が付きました。それは当時の三木武夫首相が「木材会館」と揮毫した石碑でした。近づいてよく見るとその裏面に木材会館を建設した時の設立委員の方々の名前が列記されています。そしてその下には今の木材会館建設時の理事さんの名前が列記されています。今の会館の建設委員には我々に身近な方々が多く名を連ねております。この二つの銘板を見ていると、ここに刻まれた方々を始め、私がお世話になった多くの業界諸先輩の顔が鮮やかに浮かんで来ました。私も組合にお世話になって50数年、色々な忘れられない思い出が走馬灯のように浮かびます。

始めにお断りしておきますが、私は卑怯にも匿名ですが、これからの記事は実名で書きます。もし失礼な言い回しがありましても私の思い違いとご容赦ください。

まず**渡辺鶴夫さん**(美濃佐商店先代社長) この方は端正な紳士で、よく会合で一緒させてもらいましたが、私は酒席ではつつい高価な大吟醸酒を注文(但し自腹の時はしません)してしまうのですが、美濃佐さんからよく「酒は菊正宗がいちばん美味いんだ」と諭されたものです。当時はそれほど気にもしなかったんですが、老舗の蕎麦屋などに行くと確かに誇らしげに「菊正宗」とメニューに書いてあることに気がつきました。好みもあるのですが今では美濃佐さんを思い出しながら「菊正宗」を注文するのが楽しみになっています。



渡辺鶴夫さん(40代の古写真)



続いて**吉田松茂さん**(吉田商店前代表者)、この方は実に数字に明るい聡明な方で、吉田さんには商売理念を見習うこと大でした。思い出はまた酒の事になりますが、真夏でも吉田さんは日本酒を必ず「爛にしてくれ」って注文するんです。そこで私はおせっかいにも「この酒は爛で呑む酒ではありません！」って冷酒に変えさせたものです。今になると何であんなことを言ったんだろうと猛省しています。酒の飲み方は十人十色、吉田さんは穏やかな方でしたから立腹しなかったのですが、今でも冷や汗ものです。



吉田松茂さん

師には「遊びの師、商売の師、心の師」があると言われます。商いの師といえば**水野昭三さん**（水啓木材会長）でした。我々が若い頃はちょっと景気が良くなるといつまでも好景気が続くものと、天下でも取ったようにバブルに踊ったものですが、水野さんは「商売で儲かったと言うのは、仕入は全部その月の内に現金決済出来て、さらに会社を無借金にして、その上、手元には



水野昭三さん



水野純夫さん

いつも営業資金が残っている。これでやっとスタートラインだぞ」と福島訛りで熱く語ってくれました。こう言うと硬いばかりの面白くない石部金吉みたいに思えますが、酒席でもとても楽しい方でした。因みに本物の堅物と言うのは昭三さんの息子、**水野純夫さん**（水啓木材前社長）です。彼は酒は呑めない、宴会は嫌い、という堅物、宴会中にパソコンの本を読み出すという元祖オタクでした。でも私とは変わり者同士、気が合って良き友達でした。残念ながら数年前に亡くなられて淋しいかぎりです。

深谷吉男さん（深谷木材前社長）、七福神の神様のようにいつもニコニコした方で、私が配達に行くと、わざわざ出てきてくれて色々話しをしてくれました。ある時「自分が誇れることは、優秀な仕入の番頭と販売の番頭、この2人を育てたことですよ」と話してくれたことです。この深谷さんが言った人を育てることが会社経営では1番大切なことだと今でも心に刻んでいます。因みに当時あの仕入の番頭さんには、粘り腰で売る側としては、かなり手こずりましたけどね



深谷吉男さん

更に昔にタイムスリップしますが**尾花弥一郎さん**（尾花材本店初代社長）、明治生まれの人で、何だか得体の知れない人でしたが、「いくら土地を持っていたもお金を持てなければパンの一個でも売ってくれないよ」と言うんですよ。これは禅問答の公案のようで、答えは自分で考えろと言うことでしょうか？この言葉を私なりに答えを出してみるに、当時は手形決済が多く、手形取引のおかげで商売が成長したのでしょうか、副作用も多く不渡り事故は日常茶飯事で、どんな資産持ちの手形よりも現金払いの店のほうが本当の信用ある店だという事を言いたかったのかもしれませんが。余程、不渡り手形には苦労したんでしょう。



尾花弥一郎さん

まだまだ思い出す先人はおりますが、この業界で様々な方に出会えて本当に楽しかったです。今や私も歳をとって病気のデパートの身体ですが、「衆人皆師」この気持ちを忘れずに、これからも出会いを大切にしていきたいものです。

深川にあった木材会館の銘板裏面の建設委員の名簿

小川 栄	渡辺 鶴夫	金井 七五郎	高山 輝次	白井 伝	井関 堺	大沢 為一	布川 武志	新妻 六郎	平塚 奎之助	高樋 和夫	吉村 優	坂東 武夫	江間 忠蔵	鈴木 昌隆	川辺 満男	深見 富二	中村 松三	原 徳治	田辺 功	渡辺 茂	向殿 長男	下地 新一	飯島 栄蔵	井上 信一	亀井 初男
																						大矢 精一	亀井 清蔵	海野 次郎	



旧「木材会館」の入口の銘板